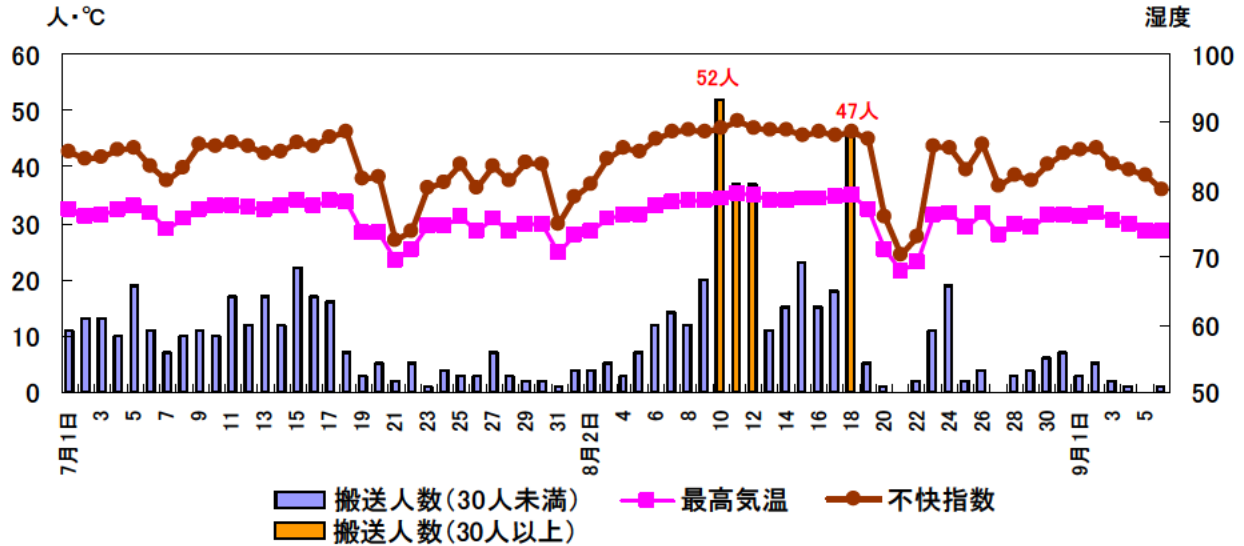


熱中症情報

<搬送人数>

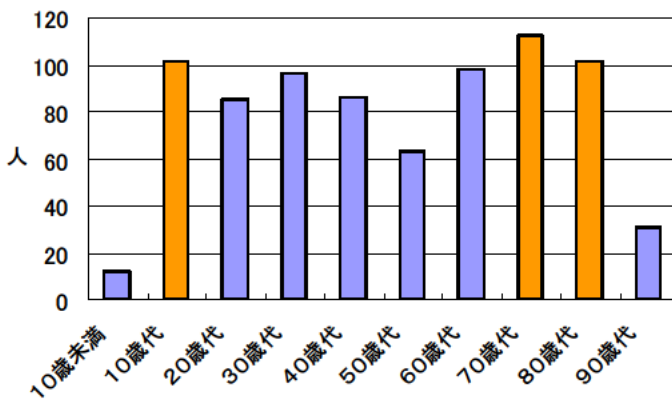
平成23年5月1日～9月4日までの搬送数は、計785人（5月6人、6月92人、7月276人、8月400人、9月11人）です。8月25日以降は、1日の搬送数は以前に比べ、減少傾向にあり、10人以下の日が続いています。



【消防局】熱中症関連情報 <http://www.city.yokohama.lg.jp/shobo/nettusyo.html>

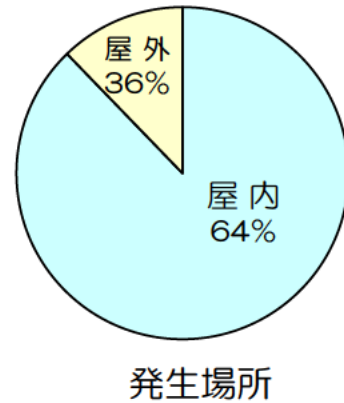
<年齢別>

70歳代が一番多く14%を占め、次に10歳代と80歳代が13%と続いています。



<発生場所>

屋内が64%、屋外が36%であり、屋内での発生が多いです。



<重症度>

8月19日以降、「重症・重篤」者の報告はありません。

成人(19～64歳)の場合は、軽症が66%を占め、中等症よりも高いのに対し、高齢者(65歳以上)の場合は、中等症が52%と軽症よりも高く、年齢が上がると、重症化する傾向がうかがえました。

重症以上の搬送者は30人（男19人、女11人）と男性に多く、年齢は23～93歳で高齢者が17人（57%）でした。高齢者では重篤が1%を占めていました。

